



児玉のちょこつと日帰りの旅

国宝 松江城
(島根県松江市)

「執念」の
軌跡

国宝再指定を決めた「祈禱札」の発見により「重要文化財への格下げ」から65年、ついに悲願達成！

松江城は昭和10年、国宝に指定されていたが、国宝指定の基準が変わり重要文化財にとどまった。その後官民一体となって新しい知見の発見に努めた。そしてついに「慶長十六」と墨書きされた2枚の祈禱札を発見！実際に城の柱一本一本に当てはめる作業を行い、ついに松江城のものであることが確認され、市民らの悲願だった国宝指定となった。

松江城は5年間で完成しましたが、そのうち3年間を石垣に費やしたそうです。

当時の甲冑が並んでいます。
(後藤又兵衛他)

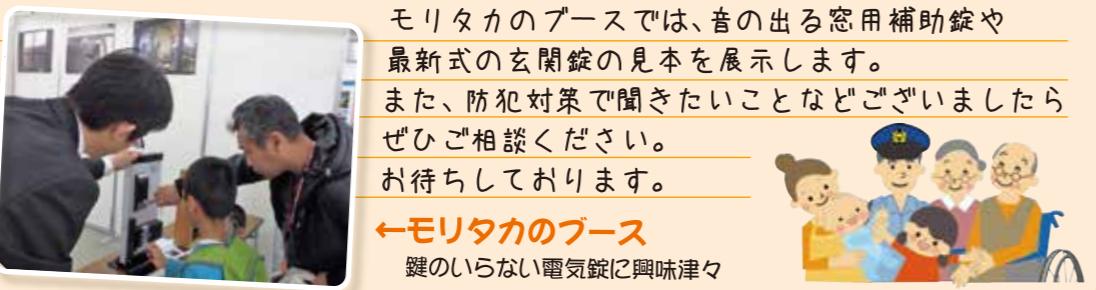


熊本地震によって大きな被害を受けた熊本城も復興のシンボルとして再建されることを願っています。

みんなでめざす
安全・安心な街

第6回 南区安全・安心な まちづくりフェスティバル

12月3日(土曜日)広島産業会館東展示館で午前10時~午後3時 入場無料です



移転先が決まりました！

この度、株式会社モリタカは事務所を移転することになりました。平成13年から15年間楠那町に事務所を構えていましたが、同じ南区の東雲1丁目に事業用地を借りて、新たに倉庫兼事務所を建てることになりました。簡易的なプレハブ構造の建物ですが、当社にとっては未経験なので一大事！です。間取りから窓の位置、素材や色合いなど分からぬことだらけです。

そんな時に心強かったのは相談できる建築の専門家でした。そう、大事なのは『相談できる専門家』と言うことです。何度も何度も会話をキャッチボールを繰り返し、微調整を繰り返してきてやっと納得できる設計図が完成しました。まだ形になっていないので実感は無いのに半分は終わったかなと勝手に思っていますが、実際の完成はたぶん11月下旬になるものと思います。その専門家から、まずコンセプトを訊かれたので「通勤してくる社員はもちろんのこと、お客様や取引関係者が、また来たくなる社屋を建てたい」との希望を伝えました。そう答えながら、自分自身がお客様にちゃんとコンセプトをヒアリングしなきゃいけないと感じました。

今回の事務所移転は、作業部門の事務所の耐震問題という外部要因に端を発しましたが、2つの部門が一つの事務所に統合することで『一つのモリタカ』を目指して行きます。これまで以上に「まずはモリタカに相談してみよう」という気軽なファーストコールをお願いいたします。



防犯医師士 中島 博文

★防犯だよりVol.96はいかがでしたか？ご意見・ご感想をお待ちしております。

防犯だより



Security House

モリタカ

検索

Vol.96 平成28年11月

平素ご愛顧いただいているお客様や関わりを持っていたい皆様へ…

営業事務の児玉です。今年の夏はオリンピックあり、カープの25年ぶりのリーグ優勝ありと熱い年でしたね。台風による被害なども各地で起こりましたが、カメラを（防犯目的ではなく）河川近くに設置してゲリラ豪雨や台風による河川の増水・はん濫を把握し、情報をいち早く共有できれば災害時にも役立つのではないかでしょうか。（すでに実施している地域もあります）今年もあと2ヶ月です。最後まで気を抜かず思い残しのないようにしっかりと仕事をしていきたいと思います。それでは、今月も「防犯だより」にお付き合いください。

児玉

病院・福祉施設のセキュリティ
その1

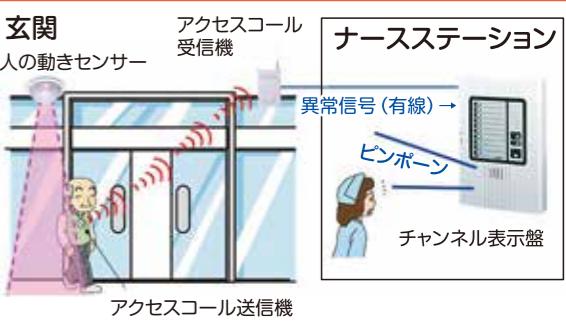
センサーがやさしい見守り役

ひとり歩き(徘徊)を検知して安心な介護を

モリタカでは、最近老人ホームなどの施設からの相談や問い合わせが増えています。

『徘徊するお年寄りもいる場合、職員の知らない間に建物の外に出てしまったり、危険場所に近づいたりすることを未然に防ぎたい。徘徊防止の出入り口対策として何か良いものはないでしょうか？』

実際に認知症患者の方が病院の外に出てしまい、行方不明になったり交通事故に遭ったりする事故が発生しています。行方不明になった場合には見つかるまで職員で探すこととなり、忙しい中での時間の工面やその精神的なストレスなどは計り知れないものがあります。こうした認知症患者様の施設外への徘徊をすぐに検知するのが「徘徊検知システム」です。



送信機を携帯している認知症患者の方が外に出ようとするとナースステーションにチャイム音でお知らせします。



センサーが動きを検知して受信機がその場でメロディを鳴らしてお知らせします。
同時にチャンネル表示盤へも知らせます。



メロディー(チャイム)とフラッシュライトで異常を表示します。表示灯でどの出口を知らせます。



リストバンド、お守り袋、首掛けひも、巾着袋が付属品として付いています。(約4.5cm)



広島市内や市外の福祉施設で、徘徊お知らせ機器・緊急呼出機器などを導入させていただいている。

『入居者の安全も確保され、職員も仕事に集中できるようになって良かった』との感想も頂いています。様々なシステムを施設別・用途別にご提案いたします。ご覧になりたい方は遠慮なくご連絡ください。カタログもご用意しております。

センサーで侵入者をがっちりガード

安全・安心な介護 その2

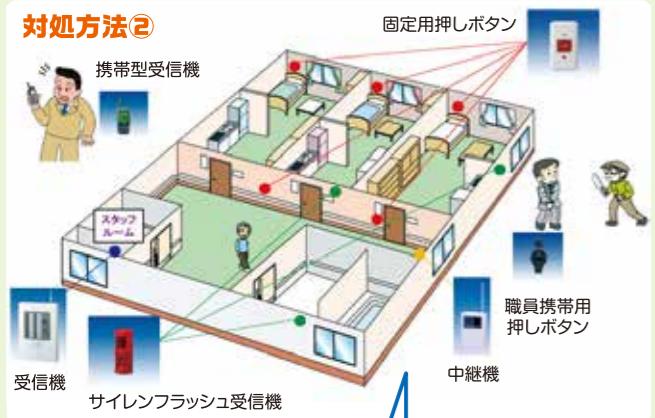
対処方法①

セキュリティキーパー



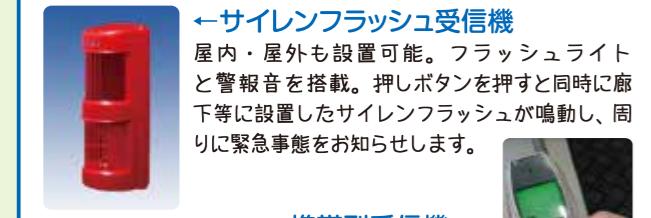
通常は白色LEDが点灯し、異常があった場合は赤色LEDが点滅 (LEDフラッシュ・音声・サイレン・常夜灯内蔵)

対処方法②



←携帯押しボタン (腕時計送信機)

緊急事態発生時、施設内の受信機に即通報することができます。
(外部への通報は別途通報機が必要です。
日常は時計として使用できます。)



←サイレンフラッシュ受信機

屋内・屋外も設置可能。フラッシュライトと警報音を搭載。押しボタンを押すと同時に廊下等に設置したサイレンフラッシュが鳴動し、周囲に緊急事態をお知らせします。

携帯型受信機→

リアルタイムに緊急事態をお知らせします。
どの場所の押しボタンが押されたかをお知らせします。(※電話機能はありません)



お勧め防犯グッズ



★女性でも簡単に操作ができる!
★不審者と接触しなくてよいので安心!

ネットランチャー

ヒモを引っ張ると瞬時にネットが展開し2~3m先の不審者を絡め捕ります。

担当:田中

お知らせ

今月号の「防犯だより」には、ニュースレターと一緒に発行しているユウシン自動車様の特典チラシも同封しています。お得な情報ですのでご興味のある方は、ぜひお読みください。

賃貸ビル(賃貸住宅)でもOK 配線工事が一切不要!

ワイヤレスドアホン



通話機能はもちろん、録画機能もあり(電池式で単3電池が6本必要)交換目安は6ヶ月)先月号ではインターホンのリニューアルを紹介させていただきましたが、今回は、配線工事が全く不要のインターホンについて紹介します。

現在、エステティックサロン KIARAを中区宝町で経営され、モリタカも参加している身内化実践会のメンバーである岡田社長様より相談をいただきました。

お店にドアホンを取り付けたいけれど賃貸なので釘や穴などの傷はつけられない。何か良い物はないかしら?



岡田社長様

KIARAは、デトックスや体质改善などのボディケアとフェイシャルケアが人気のエステティックサロンです。



まずは電波確認
中継アンテナ無しでもOK!



モニターで確認しながらレンズの向きを調整



扉に子機(カメラ)
を取り付
●取付費
レンズ調整費含む

¥25,000(税別)

デモ機で実際に試していただけます。電波が届きにくいのであれば『中継アンテナ』も一緒に試していただけます。ぜひ、ご相談ください。
(担当:田中) ※中継アンテナは別売りです→



今年最後の『防犯講座』です。年末に向けて被害が急増します!
『防犯講座』のお知らせ 被害に遭ってからでは遅すぎる!



身边で様々な事件が発生しています。
市内で起きている犯罪状況を基に、防犯対策はもちろんのこと、詐欺被害に遭わないためのポイント、心構えなどをわかりやすくお伝えしています。

- ベランダの防犯対策はどうしたら良いのか?
- 泥棒の嫌がることは何か?
- 強化ガラス、網入りガラスは防犯性があるの?

などなど、すぐに実践できる防犯対策講座です。
当日は、鍵診断や防犯ガラス割り実験などを行います。たくさんの方のお越しをお待ちしております。

入場無料です

11月25日(金曜日)

吉島公民館 10:00~11:30
広島市中区吉島西3丁目2-10
TEL.082-246-4121

株式会社 0120-1269-24 082-250-3360
モリタカ 通話料無料 FAX nakashima@moritaka.jp

同封のFAX用紙に、どんな事でも書いて送ってください。24時間受付中!

鍵交換 販売・取付(交換) 工事承ります。

携帯電話のカメラでこちら
QRコードを取り込むと便利です。→

